

大村市の橋の今とこれから

特徴1

架設年次が判明している橋梁においては、高度経済成長期に架設されている橋梁が多い。

架設後40年～60年の橋が多い

特徴2

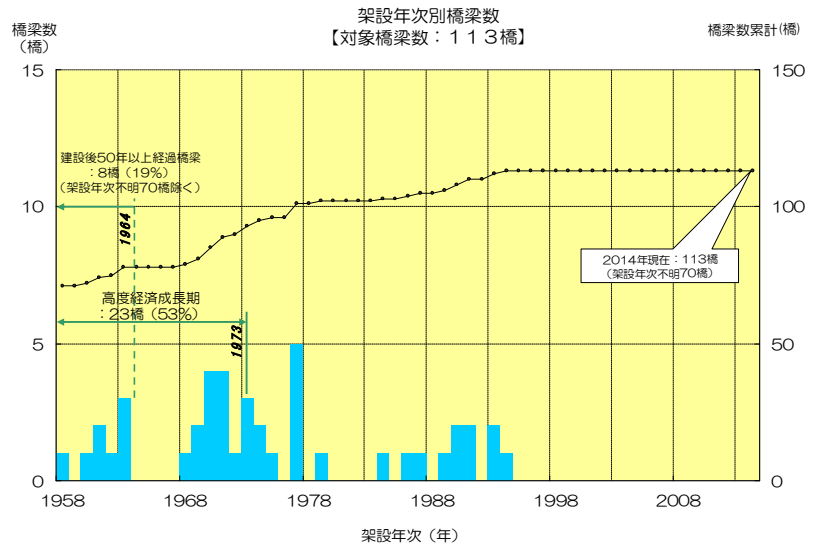
架設年次が不明の橋が多く、全体の約62%を占めている。

特徴3

西側に大村湾があり、海風の影響により塩害を受けやすい環境にあります。

海風の影響で橋が劣化しやすい

架設年次別橋梁数(橋長15m未満)



※同一橋梁で橋種が異なるため、110橋を113橋として分析している

今後急速な補修補強費の増大が予想される！ ➡ 橋の状態を常に把握し、計画的に対策を施す必要がある。

大村市の橋の特徴

大村市は、多良山系の西麓、大村湾の東岸に位置する。平野部が比較的広く、平野部から山間部にかけてはなだらかな起伏となっている。

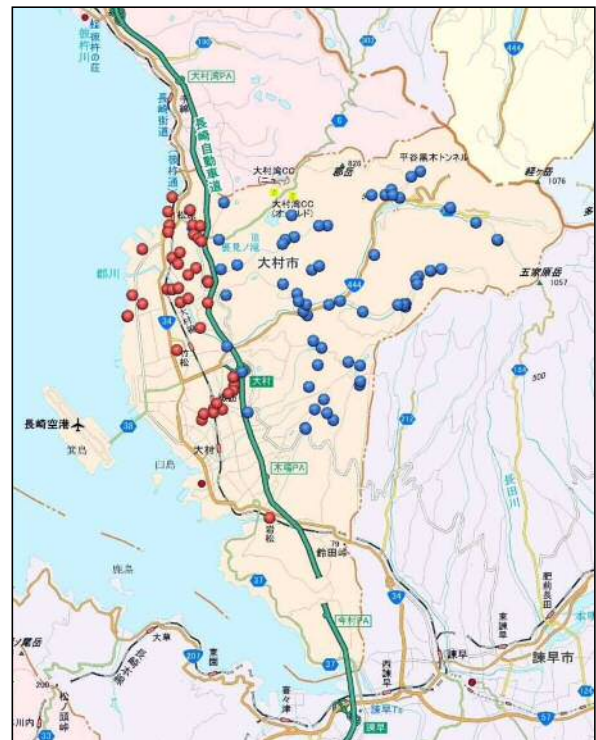
長寿命化修繕計画の対象となる橋は、河川に架かる河川橋を中心とし、市内全域に点在しています。事後保全的な修繕から予防保全的な修繕への転換を図るためにも、計画的な維持管理を行っていく必要があります。

【大村市沿岸部橋梁群】

・梶ノ尾1号橋・立福寺橋など 44 / 110橋

【大村市山側橋梁群】

・横川橋・山犬谷橋など 66 / 110橋



大村市の橋（計画策定対象）

平成25年度計画策定対象橋梁（15m未満：110橋）

番号	橋梁名称	路線名称	橋長 (m)	架設年次 (年)	地区
1	矢上橋	大瀬八幡線	7.8	1977	皆岡町
2	石走橋	大瀬京ノ辻線	8.5	不明	
3	鷺城橋	坂口首岡線	5.0	1973	鬼橋町
4	菅無印橋	田下荒瀬線	5.4	1970	
5	1-1 6号橋	赤松田溜池線	5.3	不明	
6	1-9号橋	開路上線	4.0	不明	宮代町
7	1-1 0号橋	矢割トウツ半線	5.5	不明	
8	1-1 1号橋	矢割トウツ半線	4.8	不明	
9	菅無印橋	菅無田線	10.1	1974	
10	平石橋	清水矢渡線	8.0	1963	
11	3-3号橋	古町住老2号線	2.5	不明	古町
12	4-4号橋	古町1丁目金丸線	2.3	不明	
13	3-6号橋	坂口線	2.8	不明	荒瀬町
14	2-1号橋	黒丸町1号線	4.5	1987	
15	2-6号橋	黒丸町5号線	3.4	不明	黒丸町
16	北川内3号橋	北ノ川内線	8.4	不明	
17	北川内4号橋	北ノ川内線	6.5	1969	
18	北川内5号橋	北ノ川内線	5.8	1971	
19	北川内6号橋	北ノ川内線	5.4	不明	
20	北川内川橋	北ノ川内線	13.5	1973	
21	岩室口橋	瓜野菅ノ本線	12.0	1990	
22	1-1 3号橋	北ノ川内線	10.5	不明	黒木町
23	与七木橋	似田ノ尾北ノ川内線	6.8	1986	
24	かなえ橋	似田ノ尾北ノ川内線	13.1	1989	
25	小岳2号橋	黒木小川内房線	2.4	1990	
26	4-1 1号橋	黒木小川内房線	14.4	不明	
27	4-1 2号橋	黒木小川内房線	3.6	不明	
28	山大谷橋	北ノ川内線	14.5	1962	
29	上丸山橋	段古田線	9.0	1969	
30	1-6号橋	宮小路矢次線	4.0	不明	今富町
31	1-8号橋	冷泉寺線	2.0	不明	
32	平床橋	上田田平床線	9.0	1963	
33	好武中島1号橋	好武中島線	5.9	不明	寿古町
34	重井印橋	河内重井印線	13.0	1971	
35	重井田2号橋	河内重井印線	3.4	1991	
36	重井田3号橋	河内重井印線	3.6	1993	重井田町
37	婿付橋	河内重井印線	8.5	不明	
38	1-5号橋	河内重井印線	4.5	不明	
39	水神橋	武館路野岳線	10.4	不明	松原
40	1-2号橋	久津野岳線	6.1	不明	

番号	橋梁名称	路線名称	橋長 (m)	架設年次 (年)	地区
41	今山橋	東光寺宮石線	7.6	1973	
42	染谷1号橋	松原本町草場線	5.1	1971	
43	1-1 4号橋	東光寺宮石線	3.5	不明	松原
44	1-1 5号橋	東光寺宮石線	2.5	不明	
45	染谷2号橋	東光寺江良線	5.4	不明	
46	変置橋	岩見西宮線	13.0	1970	
47	尾ノ尾橋2号橋	池ノ本北宮線	11.5	不明	
48	餅ノ浜橋	岩見西宮線	2.7	不明	
49	尾ノ尾1号橋	池ノ本北宮線	14.6	不明	
50	諏訪橋	藤ノ川橋尾線	4.7	1960	
51	諏訪一橋	諏訪1丁目水田住宅2区線	7.6	1961	諏訪
52	諏訪二橋	諏訪1丁目岸ノ内線	5.1	1961	
53	4-5号橋	諏訪1丁目岸ノ内線	2.6	不明	
54	山田1号橋	障ノ内山田線	4.5	不明	
55	草場橋	立石馬込線	11.4	1979	草場町
56	馬込橋(上流側)	高純手古田線	2.9	不明	
57	馬込橋(下流側)	高純手古田線	2.9	不明	
57	出口平橋	東光寺出口平線	5.2	1991	
58	池田橋	鬼石池田宅線	8.0	不明	
59	鹿無中橋	鹿無中田線	4.1	不明	
60	大村4号橋	池田1丁目2丁目線	3.4	不明	池田
61	大村3号橋	上諏訪池田線	2.9	不明	
62	池田湖橋	池田1丁目2丁目線	7.4	1984	
63	3-1号橋	笠小路矢次線	4.7	不明	
64	3-2号橋	竹松本町4号線	2.3	不明	竹松
65	3-4号橋	竹松町金谷線	2.2	不明	
66	3-5号橋	竹松町金谷線	2.4	不明	
67	3-7号橋	立川原坂口線	8.6	不明	
68	1-1 2号橋	久良原線	2.9	不明	
69	井流橋	南川内線	4.2	不明	
70	南川内1号橋	南川内線	6.0	不明	
71	南川内3号橋	南川内線	4.1	不明	
72	南川内4号橋	南川内線	3.0	不明	中臣町
73	南川内5号橋	南川内線	2.9	不明	
74	南川内6号橋	南川内線	2.4	不明	
75	南川内11号橋	南川内線	2.5	1974	
76	青橋	川久保倉谷線	9.6	1977	
77	南川内13号橋	一ノ瀬南一日向線	2.9	1977	
78	南川内14号橋	一ノ瀬南一日向線	2.5	不明	
79	南川内15号橋	一ノ瀬南一日向線	4.3	1977	

番号	橋梁名称	路線名称	橋長 (m)	架設年次 (年)	地区
80	南川内16号橋	一ノ瀬南一日向線	2.0	1977	中臣町
81	4-6号橋	一ノ瀬南一日向線	2.6	不明	
82	小川橋	田下公民館前線	5.5	1971	田下町
83	中溝橋	菅瀬出張所前線	4.5	1963	
84	横川橋	菅瀬出張所前線	29.1	1968	
85	田下町橋	田下町1号線	3.3	不明	
86	4-2号橋	中里原町線	3.2	不明	
87	長岡橋	城尾荒平線	7.9	1994	
88	城尾橋	城尾荒平線	7.0	1972	
89	4-1号橋	中里原町線	2.7	不明	
90	塔ノ尾橋(上流側)	高尾尻横山線	2.4	不明	東大村
91	塔ノ尾橋(下流側)	高尾尻横山線	2.4	不明	
92	松尾尾橋	岩松下池池線	3.6	不明	
93	5-3号橋	東大村一丁目久原池線	3.7	不明	
94	5-4号橋	東大村一丁目久原池線	4.8	不明	
95	5-6号橋	子安川上池池線	2.5	不明	
96	5-7号橋	子安川上池池線	2.6	不明	
97	5-8号橋	銭亀線	5.5	不明	
98	銭亀橋	銭亀線	5.7	不明	
98	鏡石橋(上流側)	武館路野岳線	4.5	1970	野岳町
99	鏡石橋(下流側)	武館路野岳線	4.5	1970	
99	1-7号橋	大塚中山線	7.0	1993	東野岳町
100	2-2号橋	壺の原1丁目線	2.8	不明	
101	無名橋	壺の原1丁目15号線	2.2	不明	壺の原
102	1-3号橋	中牟田草場線	3.5	不明	
103	1-4号橋	中牟田草場線	2.8	不明	福童町
104	石走橋2号橋	大瀬京ノ辻線	3.5	不明	
105	大膳橋	河内本倉線	13.7	1975	野田町
106	中里原町1号橋	中里原町線	3.0	不明	謎ヶ原町
107	松尾尾橋2号橋	岩松下池池線	4.4	不明	
108	首岡重井印橋	首岡重井印線	4.7	不明	
109	立福寺橋	段古田線	13.0	1968	立福寺町
110	1-1号橋	段古田線	3.2	不明	

橋の健康状態を知るために

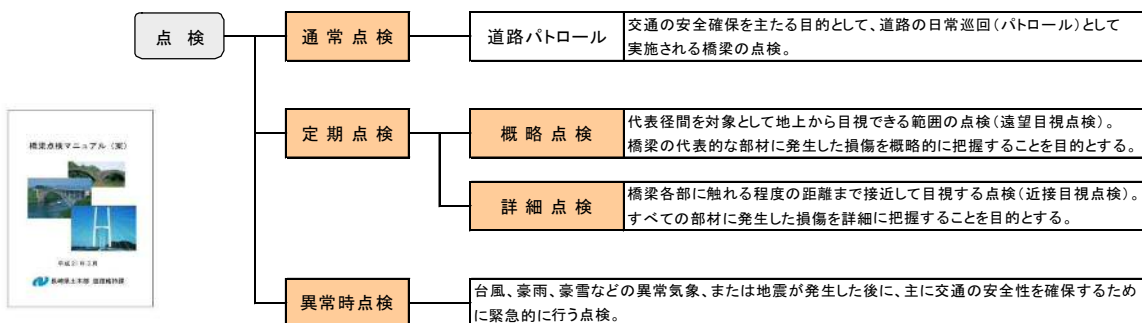


効率的に橋梁の健康状態を調査

長崎県は、橋の点検を、効率的かつ低価に実施することができるように、橋梁点検マニュアルを整備し、橋梁点検支援システムを構築しました。また、点検の体系についても確立しています。

大村市においても、長崎県により整備されている橋梁点検マニュアルを利用して概略点検を行うことにより、管理している橋の健康状態を効率的に把握することができました。

今後も定期的に点検を実施し、橋の健康状態を常に把握し、適切な維持管理を実施していきます。



橋の寿命を延ばすために

橋は市民の大切な財産です ⇒ 次の取り組みにより橋の寿命を延ばして財産を守ります

- 橋梁点検結果により、架替え検討もしくは修繕が必要と判断した橋については、**今後10年以内**で対策を実施します。
- 他の橋についても定期的な点検及び早期の修繕に取り組み、橋を長持ちさせます。 → **予防保全型への転換**を図ります。
- 定期的に点検を実施し、橋の健康状態を常に把握します。
- 財政状況を考慮した対策を実施し、**効率的な維持管理**を実行します。

今後の点検・修繕計画

	単位	H26 計画	H27 計画	H28 計画	H29 計画	H30 計画	H31 計画	H32 計画	H33 計画	H34 計画	H35 計画	合計
点検計画 橋梁数	橋	3	3	2	1	15	48	49	0	0	14	135*
修繕計画 橋梁数	橋	0	0	1	1	1	1	2	2	0	0	8
修繕・架替え 事業費	百万円	—	—	5.6	3.4	5	5.5	4.1	0.3	—	—	23.9

*点検計画橋梁数の合計については複数回点検を実施する橋梁があるため、対象橋梁数とは異なる。

橋の健全性を向上させ、安全で安心な橋を保ちます。

長崎県市町橋梁長寿命化検討委員会

本委員会では、橋梁長寿命化修繕計画の策定にあたり、学識経験者等の意見を聴取し、計画に反映させております（平成26年2月開催）。

委員会における議事内容の抜粋

- ◆1-13号橋については、鋼橋であり、主構の健全度が0点となっていますが、損傷状態から判断すると架替えの検討は必要ないと考えます。錆を落として塗替える程度の補修で良いと思います。
1-1号橋については、コンクリート橋であり、部分的に鉄筋の露出やひび割れ等見られますが、早期の補修は不要であると考えます。



- ◆長崎県下各市町が「橋梁の定期的な補修によるコスト削減効果」と「橋梁の健全性の維持」の両方について考慮して維持管理に取り組むことが必要です。
- ◆市民の視点に立って、安全安心ということを念頭に置いておくことが重要です。

橋の長寿命化修繕計画

今回、対象となった15m未満の110橋について長寿命化修繕計画を策定しました。

点検によって捉えた劣化損傷に対して、修繕が必要な橋から早めの対応を行うことにより予防保全型へと移行し、安全性を高めるとともに、将来にわたって維持修繕にかかるコスト縮減を図ります。

今後は計画に従って点検・修繕を行い、必要があれば計画の見直しを行う予定です。

長寿命化修繕計画の実施方針

- ◆点検結果より修繕が必要と判断された橋は、**今後10年以内**に対策を完了し、維持管理水準を高めます。
- ◆長寿命化修繕計画策定後は、橋の維持管理を**予防保全型**へと移行し、**安全性の確保**と**コストの縮減**を図ります。
- ◆今後は定期的に点検を実施し、必要に応じて計画の見直しを行います。
- ◆修繕にあたっては予算の平準化を図りながら、計画的に実施します。